2020 年 8 月 14 日

各　位

会　社　名　株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
代 表 者 名　代表取締役社長　渡邊 壽信
コード番号　7173　東証第一部
問 合 せ 先　経営企画部長　　安田 信幸
（TEL 03－6447－5799）

「KVP シード・イノベーションファンド 2 号投資事業有限責任組合」への出資について
～創業支援強化に向けた協業体制構築～

当社子会社の株式会社きらぼし銀行（頭取 渡邊 壽信、以下「きらぼし銀行」といいます。）は、株式会社 KVP（代表取締役社長　長野 泰和、以下「KVP」といいます。）と協業に関する「覚書」を本日締結し、同社と KVP2 号有限責任事業組合（代表組合員 長野 泰和）が設立・運営する「KVP シード・イノベーションファンド 2 号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」といいます。）に出資することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

きらぼし銀行では、従来より創業者の皆さまに支援を行ってまいりましたが、スタートアップ企業への経営支援を行うファンドへの出資は今回が初となります。

当社グループでは、“創業といえば『きらぼし銀行』”の実現のために、創業者・起業家の皆さまへのサポート強化を図っております。今後も外部機関や地方公共団体等と連携・協力し、継続的に中小企業の創業支援に取り組むとともに、お客さまからファーストコールをいただける金融グループを目指してまいります。

記

１．協業の覚書について

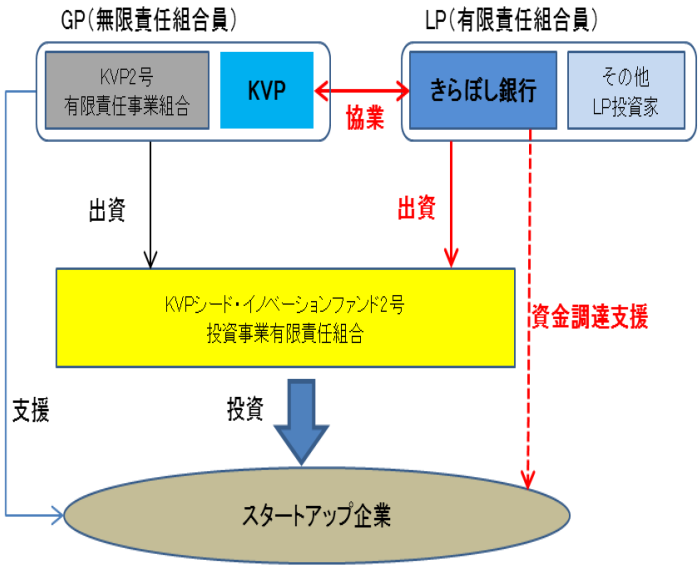
（１）覚書締結日

2020 年 8 月 14 日（金）

（２）目的

きらぼし銀行と KVP が双方の強みを最大限活用し、創業先への支援ノウハウやネットワークの共有等を通じて、創業支援メニューの充実を図ることを目的としております。

【本ファンドスキーム図及び協業体制構築】



【協業の具体例】
・スタートアップ企業への資金調達支援
・スタートアップ企業のベンチャーピッチ共同開催
・コワーキングスペースを活用した創業者向けセミナーの共同開催
・KVP 留学による投資実務ノウハウの習得
・きらぼし銀行取引先とのビジネスマッチング及びアライアンスの提供

２．本ファンドへの出資について

（１）出資契約日

2020 年 8 月 14 日（金）

（２）本ファンドの目的

本ファンドは、ビジネスアイディアを有するも資金や適切な支援を得られていない創業初期段階にある IT 領域のスタートアップ企業へ出資を行い、創業先のパートナーとして支援を行うことで、新たな価値創造を図る事業先を生み出すことを目的としております。

【本ファンドの概要】

名　　称	KVP シード・イノベーションファンド 2 号投資事業有限責任組合
設　立　日	2018 年 10 月 15 日
無限責任組合員	KVP、KVP2 号有限責任事業組合
有限責任組合員	きらぼし銀行、行政法人、事業法人、個人投資家など
期　　間	投資期間　設立日より　 5 年間 存続期間　設立日より　10 年間
投 資 対 象 先	創業初期段階（プレシードからアーリーステージ）にある IT 領域のスタートアップ企業

■ 株式会社 KVP について

KVP は創業初期段階にある IT 領域のスタートアップ企業へ必要な資金提供と経営支援を行い、事業先の創出と成長支援を図ることを目的とし、2015 年 10 月に設立されたベンチャーキャピタルです。現在、2 ファンドを運営。約 80 先の投資を実施し、成長支援を行っております。

■ KVP2 号有限責任事業組合について

KVP2 号有限責任事業組合は投資担当者にて構成され、KVP と同様の責任範囲と投資意思決定権を保有する運営事業体です。投資担当者による独立した体制構築を図ることを目的として設立しております。

以　上